

シェアして使おう

i サポ集



抽象的な事柄を視覚的に理解を促す i サポ

事例：約束やルールを動画で視覚化し、蓄積する

約束10か条

- ① 友達をたたかない、けらない
- ② 友達を押さない、引っ張らない
- ③ 石、砂、木を投げない
- ④ 順番を守る、人の邪魔をしない
- ⑤ 自分がされて嫌なことは、人にしない
- ⑥ 意地悪はしない、言わない
- ⑦ 遊びたい時、物を貸して欲しい時は、口で伝える
- ⑧ 自分から「ごめんね」と言う
- ⑨ うそをつかない
- ⑩ 人の話を最後まで目を見て聞く



発揮しやすいと予想される 子供の長所・強み

- 視覚優位
- 人と関わるのが好き
- 色々なことに興味・関心が高い



自立活動の時間などで学習したことを、
動画として撮り溜めておき、日常的に活用する





意思表示を促す i サポ

事例：自分の考えを付箋でアウトプットし、共有する



共同編集機能を使って、友達のよさを付箋に入力

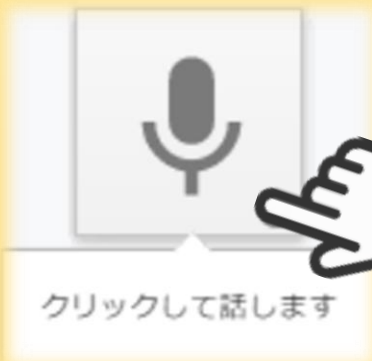
アプリの特性上整理・分析まで行うとさらに効果的です。



発揮しやすいと予想される子供の長所・強み

- 視覚優位
- 自分の考えを文字で表現することが得意
- タイピングが得意

タイピングに困難さがある子供へはどのような支援をしたらよい？



音声入力の活用

※ 活動場所の配慮が必要



学習内容に添ったシートを作成し、付箋の色や区切りで視覚化しながら、考えを表出したり共有したりする場として活用する



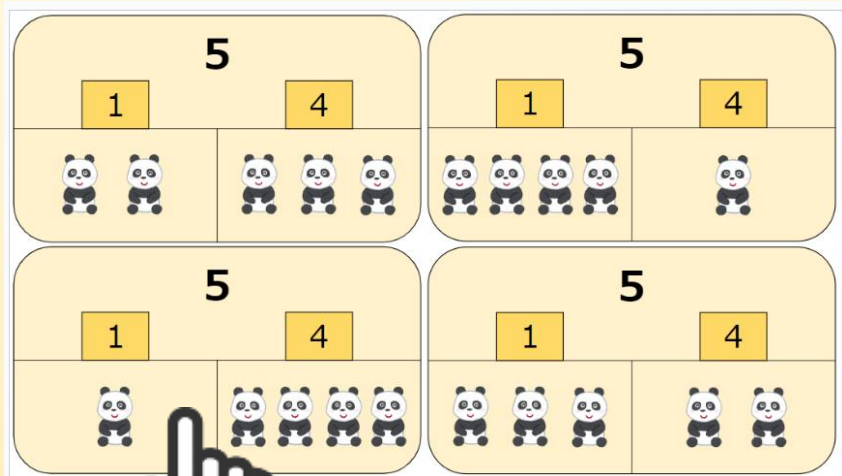


理解が困難な事柄を視覚的に理解を促す

i サポ

事例：自己評価機能を持たせた教具

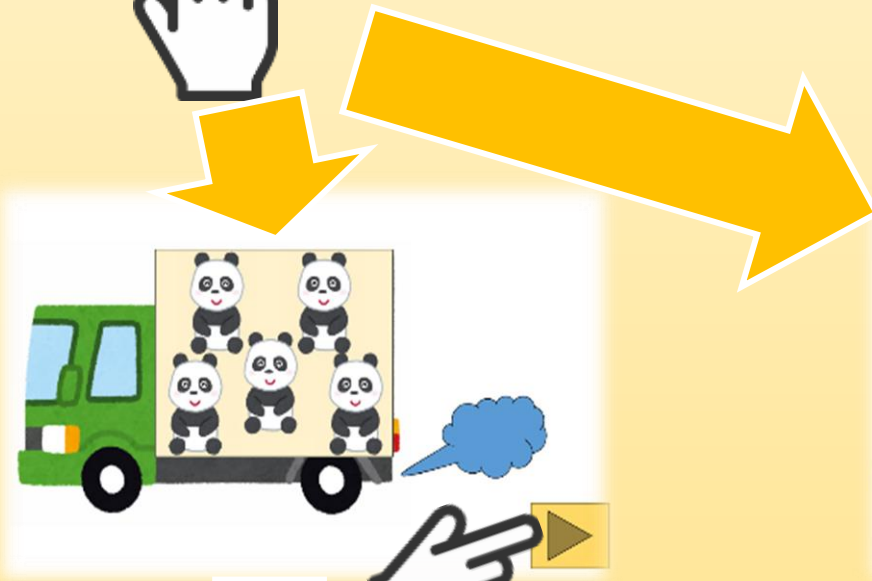
「いくつといくつ」で正しくわけているのは？



発揮しやすいと予想される
子供の長所・強み

- 視覚優位
- 操作活動が好き
- 評価されるとやる気が出て、学習に粘り強く取り組む

Google スライドの
ハイパーリンクを
使って作成



「いくつと いくつ」に ただしく
わかる ことが できました！！

おいしい！もういっかい

具体物操作で獲得した学びと関連させ、学びの
自覚を促す自己評価として活用する

段階的な学びを促す i サポ

事例：端末上での操作活動を位置付けた教具

具体

<国語：おもちゃの説明書づくり>

<算数：釣った魚の合計>

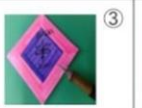




実体験

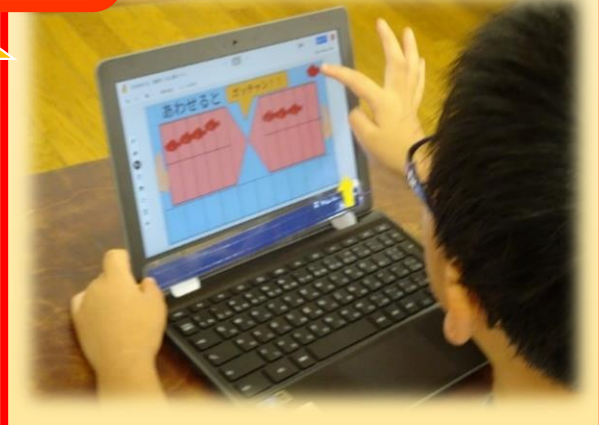
具体物操作
(実物)

具体物操作
(i サポ)



			
ひもごとおして むすぶ	あなをあける	はりあわせる	いろをぬる

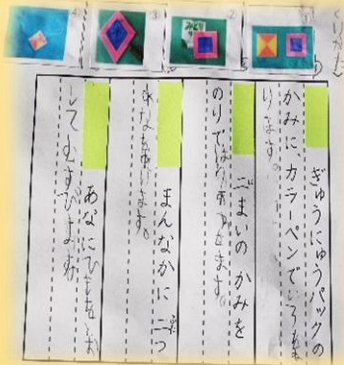
いしんにあつ
ことばを
えらびましょ



Jambordによる話す順序の並び替え

Jambordによる魚の合計を数操作

抽象



紙面上の
思考

<しき>
 $4 + 3 = 7$

<こたえ>
7ひき

- 発揮しやすいと予想される
子供の長所・強み
- 視覚優位
 - 操作活動が得意

概念形成のために、実物を使った具体操作と i サポを使った具体操作を繰り返す場として活用する

